

茨高で素敵な友達と出会えたことは、一生の財産

R. T.

学習院大学 文学部 フランス語圏文化学科 進学
東海村立 東海南中学校 卒業

推薦対策において、色々な点で悩んでいた時に先生が朝早くからたくさん相談に乗って下さり、面接練習もしてくださったおかげで自信をもって当日を迎えることができました。また、放課後や長期休みには自習室で勉強していると、他にも勉強している人が多くいたため、刺激になりました。わからない部分があると、直接教わったことのない先生も快く聞いてくださいました。私は数学が苦手だったので、何度も質問しにいき、納得できるようになるまでずっと付き添っていただきました。

私はサッカー部のマネージャーとして3年間活動しました。放課後や土日、長期休みもほぼ毎日練習があり、勉強時間が削られてしまうのではないかと最初は心配になりました。しかし、先輩や同学年の部員は勉強と部活を両立しており、時間の使い方で自分の力を伸ばせると気づきました。試合の時とそれ以外の時でメリハリをつけて行動するサッカー部の部員と過ごす時間は、私を大きく成長させてくれ、最後まで頑張る姿に何度も感動しました。高校生活での部活は、中学の時と違い参加する人の数も減りますが、私は部活動に参加して本当に良かったと思っています。コロナ禍で海外研修が果たせず、文化祭やクラスマッチも制限が多い中での開催でしたが、その分部活や普段の生活が貴重で充実したものになりました。

茨高に入学する前、一貫生とは壁があるのではないかと心配でした。しかし、部活で知り合った友達はもちろん、日常のふとしたタイミングでたくさんの人と仲良くなることができ、卒業した今、その壁は簡単に壊せるものだった、と思います。そして何より、茨高で素敵な友達と出会えたことは、一生の財産になりました。茨高は、自然と男女、学年関係なく仲良くなれる場所であり、自分の行動次第でいくらでも成長できる場所です。また、新しいことにもどんどん挑戦できます。高校2年の時、弁論大会に参加し、自分の意見を大勢の人の前で発表することは、大変でしたがその分貴重な経験になりました。勉強だけでなく日々の生活や放課後を、沢山笑わせてくれる友達と過ごし、受験期にはともに励ましあいながら勉強することで、毎日がとても楽しかったです。コロナと常にともにあり、行事も沢山なくなり、卒業アルバムには何が載るのだろうかと友達と話したような日々でしたが、それでも周りにいたたくさんのおかげで、誰よりも充実していて幸せな思い出いっぱいの3年間でした。高校3年間を茨高で過ごすことができ、本当に良かったです。

大学生活では、今まで学んだことのなかった言語を学んでいくことで、視野を広げ、海外の方とも躊躇せずコミュニケーションが取れる人間になれるよう、授業での学びとたくさんの出会いを大事に過ごしていきたいと考えています。また、茨高での生活で見つけた、教師になるという新たな選択肢も現実的なものにしていきたいです。